

日本認知科学会第 25 回大会スケジュール

8:40	<p>受付 夢告館 1F ロビー</p> <p>9:20 開会挨拶 夢告館 3F 302</p>				
9:30	<p>□頭セッション ＜言語＞ 夢告館 3F 302</p>	9:20	<p>□頭セッション ＜身体・ インタラクション＞ 夢告館 3F 302</p>	9:00	<p>□頭セッション ＜視覚・聴覚・音声＞ 夢告館 3F 302</p>
11:00	<p>ポスター セッション (1) 夢告館 1F 101</p>	10:30	<p>ポスター セッション (2) 夢告館 1F 101</p>	10:30	<p>ポスター セッション (4) 夢告館 1F 101</p>
12:30	<p>昼休み</p>	12:00	<p>昼休み</p>	12:00	<p>昼休み</p>
14:00	<p>招待講演 力丸 裕 氏 夢告館 3F 302</p>	13:00	<p>総会 夢告館 3F 302</p>	13:30	<p>ポスター セッション (5) 夢告館 1F 101</p>
15:30	<p>□頭セッション ＜思考・知識＞ 夢告館 3F 302</p>	13:30	<p>□頭セッション ＜学習＞ 夢告館 3F 302</p>	15:00	<p>招待講演 板倉 昭二 氏 夢告館 3F 302</p>
17:30	<p>ワークショップ 「創作、鑑賞の 理論」 夢告館 2F 201</p>	15:00	<p>ポスター セッション (3) 夢告館 1F 101</p>	16:30	<p>ワークショップ 「『概念変化』と 学習研究」 夢告館 2F 201</p>
19:30		16:30	<p>特別招待講演 笹岡 隆甫 氏 恵道館 2F 201</p>	18:00	
		18:00	<p>懇親会 食堂棟 1F アマーク・ド・ バラディ・ラッテ</p>	18:30	

日本認知科学会第 25 回大会プログラム

2008 年 9 月 4 日 (木)

■ 博論コンソーシアム 会場:京都大学文学部第 2 演習室

(参加者はあらかじめ登録されたメンバーのみです)

2008 年 9 月 5 日 (金)

■ 8:40 - 9:20 受付 場所:夢告館 1F ロビー

■ 9:20 - 9:30 開会挨拶 会場:夢告館 302 (MK302)

■ 9:30 - 11:00 口頭セッション〈言語〉 会場:夢告館 302 (MK302)

- 01-1 電話による会話場面での相手の推定—日本語と英語場面での比較— …… 12
安念保昌(愛知みずほ大学), 中田実希(愛知みずほ大学)
- 01-2 コーパスに基づく日本語主観移動表現のフレーム意味論的分析: 英語との比較から …… 16
小原京子(慶應義塾大学)
- 01-3 看護師対話ログにおける行為遂行の分析 …… 18
松本斉子(九州大学), 村井源(東京工業大学), 往住彰文(東京工業大学)
- 01-4 擬態語の意味処理に関わる神経基盤—fMRI による検討— …… 22
荒田真実子(慶應義塾大学), 今井むつみ(慶應義塾大学), 奥田次郎(京都産業大学),
岡田浩之(玉川大学), 松田哲也(玉川大学)
- 11:00 - 12:30 ポスターセッション (1) 会場:夢告館 101 (MK101)
- P1-1 注意の瞬きへの妨害刺激と注意切り替えの困難度の影響の関係 …… 86
水野りか(中部大学), 松井孝雄(中部大学)
- P1-2 中国語母語者の文字符号化は日本語母語者・英語母語者とどう異なるか …… 88
松井孝雄(中部大学), 水野りか(中部大学)
- P1-3 動機づけと概念変化に影響を及ぼす教授方略の開発 …… 90
高垣マユミ(鎌倉女子大学), 田爪宏二(鎌倉女子大学), 中西良文(三重大学)
- P1-4 消滅を伴うトラッキング課題の学習における瞳孔反応 …… 92
小堀聡(龍谷大学), 阿部陽祐(龍谷大学), 中園正吾(龍谷大学)
- P1-5 手書き文字における自己の知覚—ERP による検討— …… 98
澤田玲子(京都大学), 土居裕和(長崎大学), 正高信男(京都大学)
- P1-6 空間相対名詞解釈の決定における認知メカニズム …… 100
高橋奈津美(京都大学)
- P1-7 外国語学習者の習熟度を最も予測する要因は何か—重回帰分析を用いて— …… 102
大岩昌子(名古屋外国語大学)
- P1-8 単語・非単語の音声認知メカニズム—日本語 3 モーラ単語・非単語を用いた検討— …… 104
木戸口英樹(京都大学), 齊藤智(京都大学)
- P1-9 登場人物の行動を予測する際の挿絵内の視覚情報の影響 …… 110
前原由喜夫(京都大学), 龍輪飛鳥(京都大学)

P1-10	社会的問題解決場面における不公平感と視点の影響	114
	阿部慶賀(青山学院大学)	
P1-11	手本との類似を利用した観点の発見支援	120
	森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学), 永井由佳里(北陸先端科学技術大学院大学)	
P1-12	連想概念ネットワークに基づく質的分析の試行	124
	周豊(北陸先端科学技術大学院大学), 永井由佳里(北陸先端科学技術大学院大学), 森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学)	
P1-14	エージェントの外見から推定されるエージェントの機能：情報系・社会科学系を専攻する大学生への質問紙調査	128
	小松孝徳(信州大学), 南部美砂子(公立ほこだて未来大学)	
P1-16	文末詞「の」が聞き手の記憶に与える影響：関係性構築の観点から	130
	伊東昌子(常磐大学)	
P1-17	同時多発会話を構築する演出家のスキル	134
	後安美紀(科学技術振興機構さきがけ/国際電気通信基礎技術研究所), 深谷拓吾(国際電気通信基礎技術研究所), 辻田勝吉(大阪工業大学)	
P1-18	Simon 課題におけるタスクスイッチと競合適応の認知制御の関係	138
	小川昭利(理化学研究所), 入来篤史(理化学研究所)	
P1-19	高齢者の日常生活における注意・認知特性と機器利用	142
	岩岸千夏(株式会社リコー), 南部美砂子(公立ほこだて未来大学)	
P1-20	創造活動における説明の効果に関する実験的検討	144
	神崎奈奈(名古屋大学), 三輪和久(名古屋大学)	
P1-22	基本介護技術習得の学習過程～導入時の授業デザインを工夫して	146
	武田啓子(中京大学)	
P1-23	散文理解における教示と web 上の内容討議による類推への促進効果に関する基礎実験 (II)	152
	光田基郎(大阪経済大学)	
P1-24	知の構造化を探究する	154
	福永征夫(アブダクション研究会)	
P1-25	洞察問題解決における潜在認知とメタ認知の相互作用：9点問題の場合	156
	服部雅史(立命館大学), 柴田有里子(立命館大学)	

■ 12:30 - 14:00 昼休み

(編集委員会を開催します)

■ 14:00 - 15:30 招待講演 会場:夢告館 302 (MK302)

時間を聴く、環境を聴く：超低速での実時間処理機構…………… 8
力丸裕氏 (同志社大学生命医科学部教授)

■ 15:30 - 17:30 口頭セッション〈思考・知識〉 会場:夢告館 302 (MK302)

02-1	血液がん患者の治療リスク認知のステージ変化～治療リスク楽観性の検討～	24
	平原憲道(東京工業大学), 山岸侯彦(東京工業大学)	
02-2	予期しない現象の原因同定に影響する要因の検討	30
	柴田恭志(名古屋大学), 寺井仁(東京電機大学), 三輪和久(名古屋大学)	

02-3	帰納的推論の計算モデルが明らかにする人格と状況の相互作用	36
	坂本佳陽(東京工業大学), 中川正宣(東京工業大学)	
02-4	思考の言語化が洞察問題解決に及ぼす影響の検討—言語化の方向づけに着目して—	42
	清河幸子(東京大学), 桐原茉莉子(東京大学)	
02-5	人間の適応的プランニング過程のモデルベースの解析～人は動的環境にいかに対応しているのか～	44
	佐藤敦史(北海道大学), 石川悟(北星学園大学), 大森隆司(玉川大学), 山内康一郎(北海道大学), 栗原正仁(北海道大学)	

■ 17:30 – 19:30 ワークショップ (1) 会場: 夢告館 201 (MK201)

W1	創作、鑑賞の理論: 「勝手読み」の視点から	454
	企画: 三宅芳雄 (中京大学)	

2008年9月6日(土)

■ 9:20 – 10:30 口頭セッション〈身体・インタラクション〉 会場: 夢告館 302 (MK302)

03-2	文の音韻処理で運動表象は活性化するか?	48
	粟津俊二(実践女子大学), 鈴木明夫(東洋大学)	
03-3	対話での視覚情報共有: カメラ画像の共有は対話を支援するか	52
	原田悦子(法政大学), 須藤智(産業技術総合研究所), 新井田統(KDDI 研究所)	
03-4	「友人」間の情報伝播ネットワークとイノベーション・アイデアの発生	54
	鷲田祐一(東京大学), 植田一博(東京大学)	

■ 10:30 – 12:00 ポスターセッション (2) 会場: 夢告館 101 (MK101)

P2-1	日本人の掛け算九九の実行プロセスについての実験的検討	160
	伊藤祐康(京都大学), 久保(川合) 南海子(京都大学), 正高信男(京都大学)	
P2-2	行為の修復過程としてのマイクロスリップ	162
	廣瀬直哉(京都ノートルダム女子大学)	
P2-3	TV コマーシャルにおける懐かしさ感情の生起要因	164
	楠見孝(京都大学), 松田憲(山口大学), 杉森絵里子(東京大学)	
P2-4	デザイン実験アプローチを用いたオンライン日本語講座の開発	166
	松本剛次(国際交流基金シドニー日本文化センター/中京大学)	
P2-5	再認記憶に及ぼす単語熟知度と文脈変動性の効果—Remember/Know 手続きを用いた検討—	172
	山田真悠子(大阪府立大学)	
P2-6	人間とエージェントが混在する状況におけるコミュニケーションの心理特性	174
	林勇吾(名古屋大学), 三輪和久(名古屋大学)	
P2-7	情動連合記憶が広告評価に及ぼす長期的効果	180
	松田憲(山口大学), 杉森絵里子(東京大学), 楠見孝(京都大学)	
P2-8	運動に埋め込まれた構造—けんだま遊び「ふりけん」のこつ—	182
	伊藤万利子(東京大学), 三嶋博之(早稲田大学), 佐々木正人(東京大学)	
P2-9	概念地図による協調活動初期段階の支援	184
	遠山紗矢香(中京大学), 三宅なほみ(中京大学)	

P2-10	比喩文の親しみやすさと解釈多様性の構造	190
	平知宏(京都大学), 楠見孝(京都大学)	
P2-11	コーパスに基づく感性と論理のネットワーク表現	194
	村井源(東京工業大学), 松本斉子(九州大学), 往住彰文(東京工業大学)	
P2-12	発話間の時間構造が対話の文脈性の認知に与える影響	198
	高柳侑華(静岡大学), 竹内勇剛(静岡大学)	
P2-13	サンプリング音源を利用した初心者の楽曲創出における音楽経験の影響	200
	鈴木悠資(静岡大学), 大島律子(静岡大学), 大島純(静岡大学)	
P2-14	モノの仕組みの理解における作図活動の有効性の検討	202
	沖田栄里(静岡大学), 大島純(静岡大学), 大島律子(静岡大学)	
P2-15	単語の分節化と認知過程に関する教師なし学習モデル	208
	牧岡省吾(大阪府立大学)	
P2-16	依頼者との関係が「断り」言語表現の使用に与える影響	212
	三輪彩子(文教大学), 池田進一(文教大学), 中本敬子(文教大学)	
P2-17	天気図把握に関わる諸要因	214
	今井章(信州大学), 北野旦浩(信州大学)	
P2-18	小説における文問の論理的関係	216
	藤田米春(大分大学), 西島恵介(大分大学)	
P2-20	聴覚性のプライミングに及ぼす単語親密度と保持時間の影響	222
	村尾真佳(同志社大学), 佐々木康成(同志社大学)	
P2-21	色選択過程に基づくカラーパレット手法の提案	224
	稲葉利江子(情報通信研究機構), 近藤智嗣(メディア教育開発センター), 杉本裕二(同志社大学)	
P2-22	事態認知による時間語彙・空間語彙分類の再考	226
	寺崎知之(京都大学)	
P2-23	助詞「の」が要素間の関連付け処理に与える影響	228
	安永大地(九州大学)	
P2-24	組織成員間の熟知度と高次信念分布との関係	230
	野口洋(大阪電気通信大学), 小森政嗣(大阪電気通信大学)	
P2-25	ビジネスゲーム実践における学習者の行動分析	232
	越山修(東京工業大学), 吉川厚(東京工業大学), 寺野隆雄(東京工業大学)	
P2-26	Embodied Meta-cognition の3つのフェーズ: 身体と言葉を繋ぐプロセス	232
	諏訪正樹(慶応義塾大学)	

■ 12:00 – 13:00 昼休み

(運営委員会を開催します)

■ 13:00 – 13:30 総会 会場: 夢告館 302 (MK302)

■ 13:30 – 15:00 口頭セッション〈学習〉 会場: 夢告館 302 (MK302)

04-1	乳児は自己の行動を調整するため、何をしているのか?	56
	松中玲子(東京大学), 開一夫(東京大学)	
04-2	部分名称獲得を促す範囲特定の指示動作	58
	安田哲也(東京電機大学), 小林春美(東京電機大学)	

04-3	業務遂行能力に着目した職業人教育の評価	62
	山本雅基(名古屋大学), 齋藤洋典(名古屋大学)	

04-4	自然物体の“種類”に固有な新奇語の汎用	66
	日高昇平(Indiana University), Linda B. Smith (Indiana University)	

■ 15:00 – 16:30 ポスターセッション (3) 会場: 夢告館 101 (MK101)

P3-1	課題の志向性の違いによる情報探索行動の比較	234
	齋藤ひとみ(愛知教育大学), 寺井仁(東京電機大学), 高久雅生(情報・システム研究機構), 江草由佳(国立教育政策研究所), 三輪眞木子(メディア教育開発センター), 神門典子 (国立情報学研究所)	

P3-2	第二言語の処理が再認に与える影響	236
	温文(東京大学), 高野陽太郎(東京大学)	

P3-3	基準率錯誤における基準率の大きさと尤度の代表性	238
	西田豊(大阪大学), 服部雅史(立命館大学)	

P3-4	音象徴 (sound symbolism) に関する一考察	240
	平田佐智子(関西学院大学)	

P3-5	「無意味つづり」はどのくらい無意味なのか? – 「日本語らしさ」の評定による分析	242
	田中吉史(金沢工業大学), 前田千浩(金沢工業大学)	

P3-6	出来事の記憶をローカス概念により記述する一試み	244
	志井田孝(こころと脳の研究所), 渡辺めぐみ(こころと脳の研究所)	

P3-7	協調的ライティング学習支援環境 CORE による推敲支援	248
	宮原詩織(ベネッセ教育研究開発センター), 野澤亜伊子(ベネッセ教育研究開発 センター), 三宅なほみ(中京大学), 尾関智恵(中京大学)	

P3-8	日本語予備教育における協調活動による語彙の意味理解のための例文作成活動の実践	254
	大河原尚(大東文化大学)	

P3-9	アクセントパターンの誤りの検出における統語的制約と言語作動記憶容量個体差の 関わり	256
	時本真吾(目白大学)	

P3-10	認知的必然性と知識の性質	258
	松井理直(神戸松蔭女子学院大学)	

P3-11	建物はどのように変容するのか? 貼り紙に着目したソーシャルカスタマイゼーションの 時系列分析	264
	新垣紀子(成城大学), 野島久雄(成城大学)	

P3-12	フォントのタイプフェイスが単語識別に与える影響の一考察	266
	田中邦佳(法政大学), 川崎貴子(法政大学), 鹿子嶋由佳(法政大学)	

P3-13	視線の同時性とロボットの発話の強制力	268
	田口雅彦(慶應義塾大学), 石井健太郎(慶應義塾大学), 今井倫太(慶應義塾大学)	

P3-14	非ゼロ和ゲームにおける人の相手認識と行動選択の関係 – 封筒交換実験を例に –	270
	加藤慧(岐阜大学), 大橋資紀(岐阜大学), 伊藤昭(岐阜大学), 寺田和憲(岐阜大学)	

P3-15	プロジェクトの意思決定におけるメタ認知の役割	272
	伊藤衡(東京工業大学)	

P3-17	先行和音系列によって惹き起こされる期待に関する検討	276
	中川裕貴(同志社大学), 柳田益造(同志社大学), 津崎実(京都市立芸術大学)	

P3-18	五感の動詞の意味拡張－感覚モダリティによる身体性と脱身体化の観点から ……	278
	高嶋由布子(京都大学)	
P3-19	集団作業における言語・非言語行動の分析：リーダーの発現に関する一考察 ……	280
	鈴木紀子(情報通信研究機構／国際電気通信基礎技術研究所), 馬田一郎(情報通信 研究機構／国際電気通信基礎技術研究所), 神谷俊郎(大阪大学), 伊藤禎宣(東京 農工大学／国際電気通信基礎技術研究所／情報通信研究機構), 岩澤昭一郎(情報 通信研究機構／国際電気通信基礎技術研究所), 井ノ上直己(情報通信研究機構／ 国際電気通信基礎技術研究所), 鳥山朋二(国際電気通信基礎技術研究所), 小暮潔 (国際電気通信基礎技術研究所)	
P3-20	発話行為タグ作成のための格フレーム辞書の利用 ……	286
	野澤元(情報通信研究機構), 河原大輔(情報通信研究機構), 横森大輔(京都大学), 黒田航(情報通信研究機構)	
P3-21	他者運動の結果がミラーシステムの活動に与える影響 ……	288
	阿部良輔(明治大学), 嶋田総太郎(明治大学)	
P3-22	映像のストーリーと制約緩和の可能性 ……	290
	金井明人(法政大学), 櫻井誠(法政大学), 山田太地(法政大学)	
P3-23	学習方略としての分散効果の有効利用 ……	292
	田中孝治(関西大学), 加藤隆(関西大学)	
P3-24	看護教育における遊びのデザインを通じた創造性の育成 ……	298
	石井成郎(愛知きわみ看護短期大学), 柴邦代(愛知きわみ看護短期大学), 磯部尚美 (愛知きわみ看護短期大学)	
P3-25	「医学用語」語彙学習における描画と Moodle を使った協調学習の試み ……	300
	名木田恵理子(中京大学)	

■ 16:30 – 18:00 特別招待講演 会場:恵道館 201 (KD201)

美的生活のヒント ……	2
笹岡隆甫氏 (未生流笹岡次期家元)	

■ 18:00 – 20:00 懇親会 会場:食堂棟 1F アマーク・ド・パラディ・ラッテ

2008年9月7日(日)

■ 9:00 – 10:30 口頭セッション〈視覚・聴覚・音声〉 会場:夢告館302 (MK302)

05-1	視聴覚情報の非同期と視聴覚統合：洋画の吹き替えにあまり違和感を覚えないのは なぜか? ……	72
	望月要(帝京大学), 大西仁(メディア教育開発センター)	
05-2	日本人英語話者の英語ストレスとシュワーの音韻表象と音声語彙認識におけるそれらの 使用について ……	74
	杉浦香織(静岡文化芸術大学)	
05-3	振動装置による盲ろう者のコミュニケーション支援 ……	80
	南部美砂子(公立はこだて未来大学), 岡本明(筑波技術大学), 三好茂樹(筑波技術大学),	

坂尻正次(筑波技術大学)

- 05-4 ボール探し課題における運動図形の一時的停止・速度・軌跡が心的帰属に及ぼす効果 …… 82
龍輪飛鳥(京都大学), 子安増生(京都大学)

■ 10:30 - 12:00 ポスターセッション (4) 会場:夢告館 101 (MK101)

- P4-1 物語の伝達とその再生におけるジェスチャーの役割:ジェスチャー産出の制限と遅延聴覚
フィードバックの効果 …… 302
齋藤洋典(名古屋大学), 加納研司(名古屋大学), 井藤寛志(名古屋大学), 大井京
(名古屋大学)
- P4-2 日常場面における高齢者の携帯電話使用の学習:8週間継続型ユーザビリティテストから
見た他者からの学習支援 …… 308
森健治(法政大学), 原田悦子(法政大学)
- P4-3 確率加重関数の起源:二重過程理論・言語統計的アプローチからの分析 …… 310
中村國則(東京工業大学)
- P4-4 4・5歳児の語る能力の発達:6歳までに何ができるようになるのか。幼児の作成した絵本
資料からの分析 …… 316
白井純子(中京大学), 佐藤渚(あおぞら幼稚園), 白井英俊(中京大学)
- P4-5 発話シーンの共有信念に基づく推定とその評価 …… 318
木村優志(豊橋技術科学大学), 作元佑輔(豊橋技術科学大学), 田口亮(豊橋技術
科学大学), 桂田浩一(豊橋技術科学大学), 岩橋直人(情報通信研究機構), 新田恒雄
(豊橋技術科学大学)
- P4-6 因果判断における共変情報の2つの処理プロセス …… 320
服部郁子(立命館大学)
- P4-7 「参照点構造」再考 …… 324
高木勇(京都大学)
- P4-8 言語化が難しい情報はジェスチャーによって処理されるのか-距離推定への言語化と
ジェスチャーの影響- …… 326
武長龍樹(東京大学)
- P4-9 全称量化表現の文理解過程-Incremental-DRT モデルの実証的検討- …… 330
井上雅勝(武庫川女子大学), 蔵藤健雄(琉球大学), 松井理直(神戸松蔭女子学院大学),
大谷朗(大阪学院大学/University of Edinburgh), 宮田高志(ジャストシステム)
- P4-10 視線運動による画像認識プロセスの解析 …… 332
前田雄佐(東京大学), 大澤幸生(東京大学)
- P4-11 心理臨床面接における対話者の身体動作(1)-カウンセラーとクライアントの身体動作の
相互影響過程- …… 336
長岡千賀(京都大学), 前田恭兵(大阪電気通信大学), 小森政嗣(大阪電気通信大学)
- P4-12 心理臨床面接における対話者の身体動作(2)-再起定量化分析によるカウンセラーの
身体動作の検討- …… 340
小森政嗣(大阪電気通信大学), 長岡千賀(京都大学), 鎌田遼平(大阪電気通信大学)
- P4-13 ブランドネームが商品の内容理解およびイメージに与える影響 …… 342
石川潔(法政大学), 川崎貴子(法政大学), 吉岡広敬(トーマツコンサルティング)
- P4-14 時間的構造に着目した対話ダイナミクスの検討 …… 344
山田祐士(静岡大学), 竹内勇剛(静岡大学)
- P4-15 科学コミュニケーションにおける「コミュニケーション」の分析枠組み …… 346
高橋秀明(メディア教育開発センター/総合研究大学院大学), 三輪真木子
(メディア教育開発センター/総合研究大学院大学)

P4-16	サルの手を自分の手のように知覚するか? : ヒトおよびサルの手の心的回転	348
	川合伸幸(名古屋大学), 森村成樹(京都大学), 久保(川合)南海子(京都大学)	
P4-17	小学校教科書を対象とした日本語格解析システムの作成	350
	奥村泰章(中京大学), 白井英俊(中京大学)	
P4-18	教師の授業改善力獲得を目指した大学院コースの実践と評価—授業観察と分析の 繰り返しによるグループ学習法に関する知識統合過程の分析—	352
	益川弘如(静岡大学), 村山功(静岡大学), 石上靖芳(静岡市立東豊田中学校)	
P4-19	問題解決において目標を意識することの効果—洞察問題を用いた検討—	354
	小島一晃(早稲田大学), 伊藤健(早稲田大学), 松居辰則(早稲田大学)	
P4-20	幼児の語の意味の獲得における推論バイアスと語彙コーパスの役割	358
	松村圭祐(京都学園大学)	
P4-21	ゲーム型教材におけるオープンな学習者モデル適用の試み	362
	庄司裕子(中央大学), 山川宏(中央大学/研究人生を楽しむ会), 市瀬龍太郎(国立 情報学研究所), 三浦麻子(神戸学院大学)	
P4-22	弾性はいかに知覚されるか?	364
	大西仁(メディア教育開発センター), 林大作(千葉工業大学), 中村直人(千葉工業 大学), 望月要(帝京大学)	
P4-23	調停学習用論争エージェントの性格特性の変化が学習者に及ぼす影響	366
	鈴木聡(青山学院大学), 前田憲生(東京工業大学), 田中貴紘(東京工業大学), 上田堂弘(東京工業大学), 片上大輔(東京工業大学), 新田克己(東京工業大学)	
P4-25	引用と Logophoricity—日本語における括弧の機能について—	370
	山森良枝(神戸大学)	

■ 12:00 – 13:30 昼休み

■ 13:30 – 15:00 ポスターセッション (5) 会場: 夢告館 101 (MK101)

P5-1	時系列データを用いた洞察問題解決過程の分析	376
	和嶋雄一郎(東京工業大学), 中川正宣(東京工業大学)	
P5-2	アイスホッケーにおけるメタ認知の導入—メタ認知方法論の検討—	378
	山田雅之(中京大学), 諏訪正樹(慶應義塾大学)	
P5-3	前置詞 over, under の非空間的用法に関する—考察—	380
	太田ふみ野(京都大学)	
P5-4	『アンダルシアの犬』と「わかりにくさ」	382
	堀光一(法政大学), 金井明人(法政大学), 小玉愛実(法政大学), 小野史織(法政大学)	
P5-5	事実とテキスト	384
	森田均(長崎県立大学)	
P5-6	高次認知機能を伴う創造的認知過程の可視技法	386
	中村潤(東京大学), 大澤幸生(東京大学)	
P5-7	行動データの自動解析に基づく照明空間の評価	388
	森津智行(北陸先端科学技術大学院大学), 森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学), 永井由佳里(北陸先端科学技術大学院大学)	
P5-8	手書き文字と活字の認識の差に関する fMRI 研究	390
	中村太戯留(東京工科大学), 田中茂樹(仁愛大学), 田丸恵理子(富士ゼロックス), 上林憲行(東京工科大学)	

P5-9	Gestures as effective teaching tools: Are students getting the point? - A study in pointing gesture in the English as a Second Language classroom -	392
	Paul Rumme(名古屋大学), 齋藤洋典(名古屋大学), 井藤寛志(名古屋大学), 大井京(名古屋大学), Alberto Lepe(名古屋大学)	
P5-10	連想関係図を用いた思考プロセスの視覚化	398
	佐藤圭一(北陸先端科学技術大学院大学), 森田純哉(北陸先端科学技術大学院大学), 永井由佳里(北陸先端科学技術大学院大学)	
P5-11	算数の混み具合比較課題の解法理解に対する2つの解法の説明課題の効果	400
	河崎美保(京都大学)	
P5-12	三次元仮想空間における日本語位相的空間表現理解に関わる要因の検討	404
	小島隆次(京都大学), 楠見孝(京都大学)	
P5-14	話し合いのプロセスを評価する際の諸問題の検討ーグループディスカッションの「対立」場面の分析を通じてー	408
	水上悦雄(国際電気通信基礎技術研究所), 森本郁代(関西学院大学), 鈴木佳奈(国際電気通信基礎技術研究所), 大塚裕子(計量計画研究所), 柏岡秀紀(国際電気通信基礎技術研究所)	
P5-15	ホームランを数える助数詞「本」と「発」の認知言語学的考察	412
	鈴木一平(京都大学), 濱野寛子(京都大学), 横森大輔(京都大学)	
P5-16	芸術作品制作過程を振り返る授業において、上級生が受講生をサポートする授業デザイン	414
	中村太郎(中京大学), 宮田義郎(中京大学)	
P5-17	関係節付加曖昧構文の処理への語順の影響	416
	中野陽子(関西学院大学)	
P5-18	タスク制約下におけるリーチング軌道の冗長性	418
	松本一輝(公立ほこだて未来大学), 伊藤精英(公立ほこだて未来大学)	
P5-19	物語内容と物語世界	422
	中嶋美由紀(岩手県立大学), 小方孝(岩手県立大学)	
P5-20	感動するいい話とは?ー携帯メールという制約条件下での検討ー	424
	戸梶亜紀彦(広島大学)	
P5-21	日本語の用語法に見る日本人の<被害>の概念化: 語彙分析からオントロジーへ	426
	黒田航(情報通信研究機構), 仲本康一郎(山梨大学)	
P5-22	携帯メールコミュニケーションにおける送信者の感情伝達に関する方略の分類	430
	加藤由樹(東京福祉大学), 加藤尚吾(早稲田大学), 佐藤弘毅(名古屋大学)	
P5-23	感情が喚起したコミュニケーションにおける ICT 選択: 感情方略と性差に注目した分析	432
	加藤尚吾(早稲田大学), 加藤由樹(東京福祉大学), 佐藤弘毅(名古屋大学)	
P5-24	遠隔インタラクションにおける 3D 映像の効果について	438
	馬田一郎(情報通信研究機構/国際電気通信基礎技術研究所), 鈴木紀子(情報通信研究機構/国際電気通信基礎技術研究所), 安藤広志(情報通信研究機構/国際電気通信基礎技術研究所), 井ノ上直己(情報通信研究機構/国際電気通信基礎技術研究所)	
P5-25	学校図書館における「調べ学習」の有効性を探る	444
	浅野真紀子(中京大学)	
P5-26	2段階からなる比喩理解の計算モデルの構築	446
	寺井あすか(東京工業大学), 中川正宣(東京工業大学)	

■ 15:00 – 16:30 招待講演 会場:夢告館 302 (MK302)

Mentalizing の発達 : Developmental Cybernetics の可能性 9
板倉昭二氏 (京都大学文学研究科准教授)

■ 16:30 – 18:30 ワークショップ (2) 会場:夢告館 201 (MK201)

「概念変化」と学習研究 : 認知の基礎過程を考え直す 460
企画:三宅なほみ (中京大学)

査読委員一覧

日本認知科学会第25回大会（2008年，同志社大学，京都）の論文査読に当たっては，以下の皆様に査読委員としてご協力いただきました．また，査読に用いた査読システムは，伴峰生さん（中京大学）に作成していただきました．ありがとうございました．

第25回大会プログラム委員長
片桐 恭弘

青山征彦	黒田航	高梨克也	日野泰志
浅井智久	小島一晃	高野陽太郎	平石界
阿部慶賀	小橋康章	竹内勇剛	平賀譲
石井敬子	小林春美	竹澤正哲	平原憲道
石川幹人	小林由紀	寺井仁	藤井晴行
伊藤毅志	小堀聡	寺尾敦	星野徳子
伊藤紀子	小松孝徳	時本真吾	前原由喜夫
伊東幸宏	近藤公久	中川正宣	牧岡省吾
ウィッツェル楠緒子	齋藤ひとみ	中村國則	三宅なほみ
馬田一郎	阪田真己子	中山晃	三宅芳雄
大西仁	坂原茂	永井淳一	宮崎美智子
大森隆司	嶋田総太郎	永井由佳里	村越真
小川昭利	下嶋篤	南部美砂子	守一雄
小倉加奈代	白水始	野口尚孝	森田純哉
小野哲雄	新垣紀子	野村収作	森田均
片桐恭弘	杉尾武志	服部雅史	山岸侯彦
金井明人	鈴木聡	原田康也	山崎治
加納寛子	鈴木栄幸	日高昇平	横山悟
川合伸幸	鈴木宏昭		

(50音順・敬称略)